

変異株PCR検査（スクリーニング検査）における陽性判明率[4月3日時点]

資料1 - 2

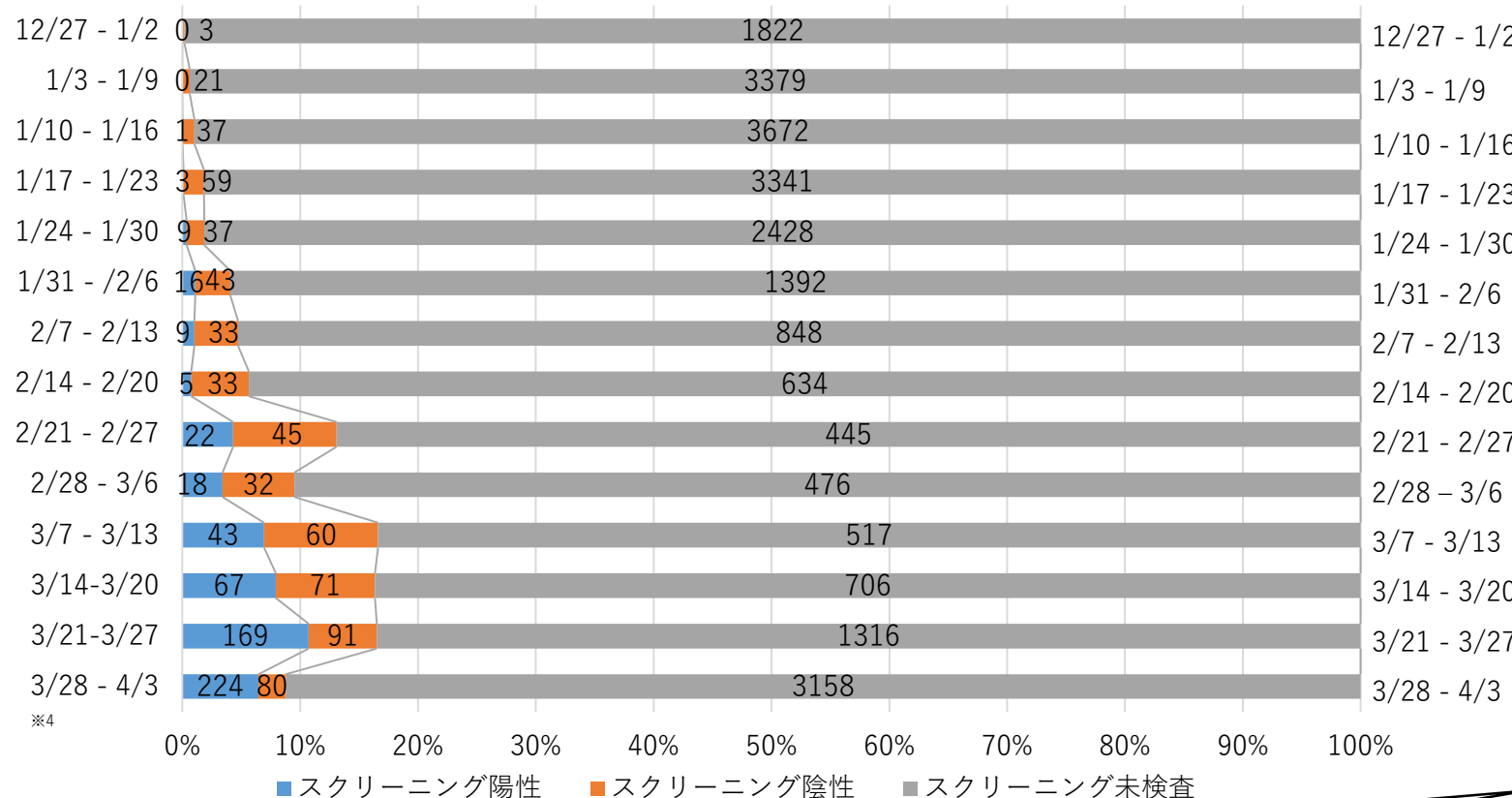
2月下旬から、府内の新規陽性者のうち、数%が変異株であることが判明している

大阪府における変異株PCR検査の体制

◆ 変異株の全国的感染拡大を受けて、1/20より変異株PCR検査（スクリーニング検査）を実施。順次、検査の実施機関数を拡充し、体制を強化

◆ 現在、週あたり最大350件程度を実施

大阪健康安全基盤研究所（1/20～）、民間検査会社1カ所（2/12～）、民間医療機関2カ所（3/2～）



新規陽性者数 (a)	変異株PCR検査数 (b) ^{※1} 【検査率[b/a*100】】	変異株PCR陽性者数 (c)	変異株PCR検査陽性率 [c/b*100] ^{※3}	変異株PCR陽性判明率 [c/a*100]
1,825	3 【0.2%】	0	0.0%	0.0%
3,400	21 【0.6%】	0	0.0%	0.0%
3,710	38 【1.0%】	1	2.6%	0.0%
3,403	62 【1.8%】	3	4.8%	0.1%
2,474	46 【1.9%】	9	19.6%	0.4%
1,451	59 【4.1%】	16	27.1%	1.1%
890	42 【4.7%】	9	21.4%	1.0%
672	38 【5.7%】	5	13.2%	0.7%
512	67 【13.1%】	22	32.8%	4.3%
526	50 【9.5%】	18	36.0%	3.4%
620	103 【16.6%】	43	41.7%	6.9%
844	138 【16.4%】	67	48.6%	7.9%
1,576	260 【16.5%】	169	65.0%	10.7%
3,462	304 ^{※4} 【8.8%】	224 ^{※4}	73.7%	6.5%
累計	1,231	586	47.6%	
(左記以外)	(878)	(259)	(29.5%)	

下記以外の人を集計
 ・変異株陽性者の濃厚接触者や接触の可能性がある人
 ・変異株が確認されている国・地域への渡航歴がある人

※1 変異株PCR検査数は、大阪府内の機関で実施したものを集計
 ※2 別途、厚生労働省が実施した検査で283人が陽性判明
 ※3 変異株陽性者の濃厚接触者や接触の可能性がある人は、検体が残存している場合は、全件を検査対象としているため、陽性率は高くなる傾向
 ※4 スクリーニング検査の結果が判明したのから順次、反映予定

報道提供日

※4